

業績目録（平成29年）

講座名 視覚機能再生外科学

(A-a) 英文著書

- 1 Kinoshita S, Koizumi N. Cultivated Corneal Endothelial Cell Transplantation. CORNEA. 4th Edition. In: Mannis MJ, Holland EJ, editors. Elsevier, Amsterdam : pp1501-1504, 2017.

(A-b) 和文著書

- 1 鈴木 智. 霰粒腫. 1336 専門家による私の治療 2017-18 年度版. 猿田享男, 北村惣一郎 編. 日本医事新報社, 東京 : pp1252-1253, 2017.
- 2 渡辺彰英. 眼瞼下垂. 1336 専門家による私の治療 2017-18 年度版. 猿田享男, 北村惣一郎 編. 日本医事新報社, 東京 : pp1254-1255, 2017.
- 3 横井則彦. ドライアイ (乾性角結膜炎、涙液減少症). 1336 専門家による私の治療 2017-18 年度版. 猿田享男, 北村惣一郎 編. 日本医事新報社, 東京 : pp1269-1270, 2017.
- 4 中村隆宏, 外園千恵. 特発性周辺部角膜潰瘍. 1336 専門家による私の治療 2017-18 年度版. 猿田享男, 北村惣一郎 編. 日本医事新報社, 東京 : pp1274-1276, 2017.
- 5 糸井素啓. 角膜形状(トポグラフィ) . どう診てどう治す? 円錐角膜. 島崎 潤, 前田 直之, 加藤 直子 編. メジカルビュー社, 東京 : pp24-31, 2017.
- 6 鈴木 智. フリクテン性角結膜炎. 眼科診療ビジュアルラーニング 1 角膜・結膜. 井上幸次, 大鹿哲郎, 大橋裕一 編. 中山書店, 東京 : pp218-220, 2017.
- 7 渡辺彰英. 眼瞼. 眼瞼内反・外反. 眼科診療マイスターⅡ 診断と治療. 飯田知弘, 中澤徹, 堀裕一 編. メジカルビュー社, 東京 : pp38-43, 2017.
- 8 上田真由美. Stevens-Johnson 症候群. 眼科診療マイスターⅡ 診断と治療. 飯田知弘, 中澤徹, 堀裕一 編. メジカルビュー社, 東京 : pp90-95, 2017.

- 9 渡辺彰英. 小児眼科. 小児の眼瞼疾患. 眼科診療マイスターⅡ 診断と治療. 飯田知弘, 中澤徹, 堀裕一 編. メジカルビュー社, 東京 : pp274-275, 2017.
- 10 渡辺彰英. 小児眼科. 小児の霰粒腫. 眼科診療マイスターⅡ 診断と治療. 飯田知弘, 中澤徹, 堀裕一 編. メジカルビュー社, 東京 : pp276-277, 2017.
- 11 山村 陽, 稗田 牧. フェムトセカンドレーザーを用いた LASIK. 眼科診療マイスターⅢ 処置と手術手技. 飯田知弘, 中澤徹, 堀裕一 編. メジカルビュー社, 東京 : pp11-13, 2017.
- 12 渡辺彰英. 眼瞼. 眼瞼手術のコツ. 眼科診療マイスターⅢ 処置と手術手技. 飯田知弘, 中澤徹, 堀裕一 編. メジカルビュー社, 東京 : pp22-25, 2017.
- 13 稗田 牧. フェムトセカンドレーザーを用いた白内障手術. 眼科診療マイスターⅢ 処置と手術手技. 飯田知弘, 中澤徹, 堀裕一 編. メジカルビュー社, 東京 : pp126-129, 2017.
- 14 渡辺彰英. 小児眼科. 小児の眼瞼手術. 眼科診療マイスターⅢ 処置と手術手技. 飯田知弘, 中澤徹, 堀裕一 編. メジカルビュー社, 東京 : pp213-217, 2017.
- 15 渡辺彰英. 眼瞼裂傷. 今日の眼疾患治療指針 第3版. 大路正人, 後藤浩, 山田昌和, 野田徹 編. 医学書院, 東京 : pp797-798, 2017.

(B-a) 英文総説

- 1 Okumura N, Kinoshita S, Koizumi N. The role of Rho kinase inhibitors in corneal endothelial dysfunction. *Curr Pharm Des.* 23: 660-666, 2017. (IF=2.757)
- 2 Okumura N, Kinoshita S, Koizumi N. Application of Rho Kinase Inhibitors for the Treatment of Corneal Endothelial Diseases. *J Ophthalmol.* 2646904, 2017. (IF=1.680)
- 3 Barabino S, Horwath-Winter J, Messmer EM, Rolando M, Aragona P, Kinoshita S. The role of systemic and topical fatty acids for dry eye treatment. *Prog Retin Eye Res.* 61: 23-34, 2017. (IF=11.653)

(B-b) 和文総説

- 1 佐藤貴彦. 骨格筋の肥大・萎縮に關与する分子制御機構. *Jpn J Rehabil Med (リハ医学)* 「筋肉と筋力増強訓練」. 54: 756-760, 2017.

- 2 山岸哲哉. 中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性に対する抗 VEGF 療法. 眼科手術. 30: 12-19, 2017.
- 3 重症多形滲出性紅斑ガイドライン作成委員会, 塩原哲夫, 狩野葉子, 水川良子, 佐山浩二, 橋本公二, 藤山幹子, 相原道子, 池澤善郎, 松倉節子, 末木博彦, 飯島正文, 渡辺秀晃, 森田栄伸, 新原寛之, 浅田秀夫. 重症多形滲出性紅斑 スティーヴンス・ジョンソン症候群・中毒性表皮壊死症 診療ガイドライン. 日本眼科学会雑誌. 121: 42-86, 2017.
- 4 吉川大和, 外園千恵. ドライアイと関連疾患 Stevens-Johnson 症候群の治療. Frontiers in Dry Eye 涙液から見たオキュラーサーフェス 別刷. 12: 51-54, 2017.
- 5 粥川佳菜絵, 外園千恵. 写真セミナー アデノウイルス結膜炎後の角膜混濁. あたらしい眼科. 34: 75-76, 2017.
- 6 日野智之, 福岡秀記. 【高齢者 Common Disorders の外来診療-鑑別診断と初期治療-】 高齢者の視力障害. 成人病と生活習慣病. 47: 27-30, 2017.
- 7 佐々木美帆, 鎌田さや花, 木下 茂, 鈴木 智. 眼瞼温罨法の眼瞼および涙液層に対する効果の検討. あたらしい眼科. 34: 101-105, 2017.
- 8 大内雅之. 多焦点眼内レンズアップデート PY60-MV(iSii). IOL&RS. 31: 38-42, 2017.
- 9 大内雅之. 手術器具 ウルトラサート. IOL&RS. 31: 110-114, 2017.
- 10 中村隆宏, 外園千恵. 羊膜移植術. 臨床眼科. 71: 188-193, 2017.
- 11 小林加寿子, 横井則彦. コンタクトレンズセミナー28. Lid Wiper Epitheliopathy. あたらしい眼科 34 : 227-228, 2017.
- 12 外園千恵. 難治性眼表面疾患に対する新規治療とその実用化. 京都府立医科大学雑誌. 126: 144-155, 2017.
- 13 米田一仁. 27 ゲージ硝子体手術. 眼科手術. 30: 458-462, 2017.
- 14 中村隆宏. 羊膜移植術の実際-羊膜被覆術と羊膜補填術-. 眼科手術. 30: 411-415, 2017.
- 15 島崎 潤, 横井則彦, 渡辺 仁, 天野史郎, 大橋裕一, 木下 茂, 下村嘉一, 高村悦子, 堀 裕一, 西田幸二, 濱野 孝, 村戸ドール, 山田昌和, 坪田一男 (ドライアイ研究会). 日本のドライアイの定義と診断基準の改定 (2016 年版). あたらしい眼科. 34: 309-313, 2017.
- 16 横井則彦. ドライアイ診療のための涙液層のブレイクアップ分類最前線. あたらしい眼科. 34: 315-322, 2017.
- 17 加藤弘明, 横井則彦. 瞬目摩擦の基礎理論と診断. あたらしい眼科.

- 34: 353-359, 2017.
- 18 東原尚代. 【特集】 ちょっとこだわりのあるコンタクトレンズトラブルの対処法「ハードコンタクトレンズ処方トラブルと対処」. 眼科グラフィック. 6: 268-275, 2017.
 - 19 脇舛耕一, 稗田 牧. 屈折矯正手術セミナー スキルアップ講座 フェムトセカンドレーザー角膜実質内乱視矯正切開. あたらしい眼科, 34: 387-388, 2017.
 - 20 稗田 牧. FLACS で角膜切開を施行するか? 「レーザー派」白内障・屈折手術の論点. IOL & RS, 31: 639-643, 2017.
 - 21 山中行人, 渡辺彰英. 眼窩壁骨折に対する手術のコツ. 手術手技のコツ. 眼科手術. 30: 662-665, 2017.
 - 22 山中行人, 渡辺彰英. 眼窩疾患の画像診断. 新しい検査機器の読み方. IOL&RS . 31: 657-661, 2017.
 - 23 鈴木 智. 眼瞼・結膜セミナー 25. マイボーム腺炎角結膜上皮症とは?. あたらしい眼科. 34: 525-526, 2017.
 - 24 津崎さつき, 池田陽子, 松本長太. 【新しい治療と検査シリーズ】 オクトパス 600 の有用性. あたらしい眼科. 34: 529-532, 2017.
 - 25 寺尾信宏. 蛍光眼底造影クリニカルカンファレンス⑩ 網膜細動脈瘤. 臨床眼科, 71: 498-504, 2017.
 - 26 吉川大和, 横井則彦. 写真セミナー395. 抗癌剤治療中にみられた角膜上皮障害. あたらしい眼科 34: 513-514, 2017.
 - 27 小林加寿子, 横井則彦. 写真セミナー396. レバミピド点眼が奏効した結膜リンパ嚢胞の合併が考えられる結膜弛緩症. あたらしい眼科 34: 671-672, 2017.
 - 28 池田陽子, 森 和彦, 外園千恵. 乳幼児期の疾患の早期発見 (前眼部疾患・緑内障). 眼科臨床紀要. 10: 394-398, 2017.
 - 29 森 和彦, 井上昌幸, 丸山勝彦. 認知症緑内障患者の診かた. 臨床眼科. 71: 660-667, 2017.
 - 30 稲富 勉, 脇舛耕一. 【角膜内皮移植: DSAEK 対 DMEK】 DSAEK における瞳孔形成. 眼科. 59: 491-496, 2017.
 - 31 上田真由美. 特集 研修医が知っておくべき境界領域疾患、小児の結膜炎. 小児科診療. 80: 569-573, 2017.
 - 32 稗田 牧. フェムトセカンドレーザー白内障手術. 眼科. 59: 527-535, 2017.
 - 33 福岡秀記. 輪部デルモイドに対する表層角膜移植術. あたらしい眼科. 34: 827-828, 2017.

- 34 丸山勝彦, 森 和彦, 井上昌幸. どっちがどっち? 術式の選択. 臨床眼科. 71: 840-846, 2017.
- 35 稲富 勉. 眼科医の手引 眼類天疱瘡への免疫抑制剤の使用法. 日本の眼科. 88: 717-718, 2017.
- 36 米田一仁. 【網膜硝子体手術 アップデート】 27G TDC と流量コントロール. 眼科グラフィック. 6: 561-565, 2017.
- 37 北澤耕司. 基礎研究コラム: ダイレクトリプログラミング. あたらしい眼科. 34: 847, 2017.
- 38 井上昌幸, 森 和彦, 丸山勝彦. Laser gonioplasty は何に適応するのでしょうか?. 臨床眼科. 71: 986-991, 2017.
- 39 福岡秀記, 外園千恵. 【コンタクトレンズ眼障害-感染症と非感染症-】 わかりやすい臨床講座 細菌 真菌感染. 日本の眼科. 88: 815-819, 2017.
- 40 上田真由美, 木下 茂. 特集 あなたはゲノムをみて診療をしますか? 角膜疾患. あたらしい眼科. 34: 929-937, 2017.
- 41 鈴木 智. 特集オキュラーサーフェスの新知見 3. マイボーム腺炎. 眼科. 59: 701-705, 2017.
- 42 東原尚代. 眼科医の手引 進化する多焦点コンタクトレンズ. 日本の眼科, 88, 840-841, 2017.
- 43 福岡秀記. 写真セミナー Map-dot-fingerprint dystrophy. あたらしい眼科. 34: 1135-1136, 2017.
- 44 福岡秀記. 【見逃したくない眼部悪性腫瘍-部位別の診断と治療-】 結膜の隆起性病変 悪性リンパ腫、扁平上皮癌. あたらしい眼科. 34: 1085-1090, 2017.
- 45 永田真帆. 眼表面扁平上皮腫瘍. あたらしい眼科. 34: 1147-1148, 2017.
- 46 中山知倫, 渡辺彰英. 眼瞼の腫瘍: 脂腺癌・基底細胞癌. 特集 見逃したくない眼部悪性腫瘍-部位別の診断と治療-. あたらしい眼科. 34: 1113-1118, 2017.
- 47 山村 陽. 【屈折矯正手術セミナー】 円錐角膜 (疑い) 眼に対する後房型有水晶体眼内レンズ挿入術. あたらしい眼科. 34: 1141-1142, 2017.
- 48 永田健児. ぶどう膜炎の合併症 網膜硝子体病変. 眼科. 59: 1041-1046, 2017.
- 49 鎌田さや花, 稗田牧. 【近視に関する最新の話】 近視による内斜視. あたらしい眼科. 34: 1393 - 1398, 2017.
- 50 米田一仁. 【糖尿病診療 他科との連携 診断と治療 Update】 糖尿病網膜症. 京都府立医科大学雑誌. 126: 677-682, 2017.

- 51 稗田 牧. 2. フェムトセカンドレーザー白内障手術 眼科手術の適応
6. 白内障. 眼科. 59: 1169-1173, 2017.
- 52 鎌田さや花, 稗田 牧. 【近視に関する最新の話】近視による内斜視.
あたらしい眼科. 34: 1393-1398, 2017.
- 53 横井則彦. ドライアイの治療. 眼科治療の進歩. 医学のあゆみ . 262:
839-844, 2017.
- 54 山村 陽. 【近視に関する最新の話】LASIK と再近視化 -眼軸長変化
の観点から-. あたらしい眼科. 34: 1387-1391, 2017.
- 55 中村 葉, 稗田 牧. 屈折矯正手術セミナー スキルアップ講座 エ
キシマレーザー治療的角膜切除術(PTK)の術後成績に影響する因子. あ
たらしい眼科, 34: 1417-1418, 2017.
- 56 森 和彦, 丸山悠子. 【眼科基本検査パーフェクトガイド-理論と実技
のすべてがわかる】眼科検査の理論と実技 隅角検査. 臨床眼科. 71:
118-124, 2017.
- 57 加藤浩晃, 三宅 正裕. 序説: 眼科医に必要な医療制度の知識 . あた
らしい眼科. 34: 1, 2017.
- 58 加藤浩晃. 遠隔診療に関する制度. あたらしい眼科. 34: 25-30, 2017.
- 59 加藤浩晃. 臨床研究法の法制化. あたらしい眼科. 34: 39-46, 2017.
- 60 北澤耕司. 写真セミナー: タルセバによる睫毛の長毛化. あたらしい
眼科. 34: 1571-1572, 2017.
- 61 今井浩二郎. 【眼科医に必要な医療制度の知識】 再生医療法. あたら
しい眼科. 34: 1531-1535, 2017.
- 62 横井則彦. 涙液検査. I. 眼科検査の理論と実技 理論編 眼科基本検
査パーフェクトガイド 理論と実技のすべてが分かる. 臨床眼科. 71:
134-138, 2017.
- 63 出口英人, 横井則彦. 涙液検査. I. 眼科検査の理論と実技 実技編.
眼科基本検査パーフェクトガイド . 理論と実技のすべてが分かる.
71: 138-140, 2017.
- 64 上野盛夫. 患者まで届いている再生医療 水疱性角膜症に対する培養
ヒト角膜内皮細胞を用いた角膜内皮再生医療. 日本再生医療学会雑誌.
16: 39, 2017.
- 65 森 千浩. 特集「初診の患者さんにどうする? 外来の眼科検査 OK&NG12
場面」①屈折検査. 眼科ケア. 19: 6-17, 2017.
- 66 吉田麻里子. 特集「初診の患者さんにどうする? 外来の眼科検査
OK&NG12 場面」②視力検査. 眼科ケア. 19: 18-30, 2017.
- 67 島田典明, 稗田 牧. 強度近視における黄斑網膜分離症の病期に応じ

- た治療方法選択のポイント 【網膜分離、合併症状の有無等から重症度を判断。手術は積極的に検討】(Q&A). 日本医事新報. 4838: 58, 2017.
- 68 福岡秀記, 外園千恵. 【眼科救急 Q&A】 救急疾患ごとの基本的な対処法 角膜・結膜・強膜 関節リウマチ患者の角膜が穿孔しています。どうしたらいいでしょう。あたらしい眼科. 34: 146-148, 2017.
- 69 寺尾信宏, 古泉英貴. 急に何かが飛んで見えるようになったと訴えて患者が救急外来を受診しました。鑑別すべき疾患と鑑別の方法を教えてください。あたらしい眼科. 34: 26-29, 2017.
- 70 鈴木 智. Q2. まぶたが腫れて、膿をもっているようです. どのように対処したらよいでしょうか. 眼科救急 Q&A III. 3. 眼瞼・眼窩 . あたらしい眼科. 34: 109-112, 2017.
- 71 松本佳保里, 横井則彦. 眼科科救急 Q&A 5. 角膜・結膜・強膜 大量の結膜下出血を何度も生じる患者への対応を教えてください. あたらしい眼科. 34: 184-186, 2017.
- 72 奥村峻大, 吉川大和, 外園千恵. 【こんなときどうする 眼外傷】 眼部化学外傷. OCULISTA. 56: 37-42, 2017.
- 73 脇舂耕一, 外園千恵. 眼感染症 View Point 角膜移植後感染症の現状. Core-Network of Ocular Infection. 19: 8-9, 2017.
- 74 山中行人, 渡辺彰英. 眼窩壁骨折の診断と手術適応. 特集 初診外来担当医に知っておいてほしい眼窩疾患. OCULISTA . 52: 44-49, 2017.
- 75 中村 葉. オルソケラトロジーの角膜生理学. 日コレ誌. 59: 7-10, 2017.
- 76 小室 青. 見えるわかる細隙灯顕微鏡検査. 生体染色で広がる涙液・眼表面の世界. OCULISTA. 46: 8-14, 2017.
- 77 大内雅之. 特集【How to 水晶体再建】眼内レンズの選択法. OCULISTA. 45: 56-64, 2017.

(C-a) 英文原著

- 1 Aung T, Ozaki M, Lee MC, Schlötzer-Schrehardt U, Thorleifsson G, Mizoguchi T, Igo RP Jr, Haripriya A, Williams SE, Astakhov YS, Orr AC, Burdon KP, Nakano S, Mori K, Abu-Amero K, Hauser M, Li Z, Prakadeeswari G, Bailey JNC, Cherecheanu AP, Kang JH, Nelson S, Hayashi K, Manabe SI, Kazama S, Zarnowski T, Inoue K, Irkec M, Coca-Prados M, Sugiyama K, Järvelä I, Schlottmann P, Lerner SF, Lamari H, Nilgün Y, Bikbov M, Park KH, Cha SC, Yamashiro K, Zenteno JC, Jonas JB, Kumar RS, Perera SA, Chan ASY, Kobakhidze N, George

- R, Vijaya L, Do T, Edward DP, de Juan Marcos L, Pakravan M, Moghimi S, Ideta R, Bach-Holm D, Kappelgaard P, Wirostko B, Thomas S, Gaston D, Bedard K, Greer WL, Yang Z, Chen X, Huang L, Sang J, Jia H, Jia L, Qiao C, Zhang H, Liu X, Zhao B, Wang YX, Xu L, Leruez S, Reynier P, Chichua G, Tabagari S, Uebe S, Zenkel M, Berner D, Mossböck G, Weisschuh N, Hoja U, Welge-Luessen UC, Mardin C, Founti P, Chatzikyriakidou A, Pappas T, Anastasopoulos E, Lambropoulos A, Ghosh A, Shetty R, Porporato N, Saravanan V, Venkatesh R, Shivkumar C, Kalpana N, Sarangapani S, Kanavi MR, Beni AN, Yazdani S, Lashay A, Naderifar H, Khatibi N, Fea A, Lavia C, Dallorto L, Rolle T, Frezzotti P, Paoli D, Salvi E, Manunta P. Genetic association study of exfoliation syndrome identifies a protective rare variant at LOXL1 and five new susceptibility loci. *Nat Genet.* 49: 993–1004, 2017. (IF=27.125) (ゲノム医学と共同)
- 2 Kitazawa K, Kayukawa K, Wakimasu K, Yokota I, Inatomi T, Hieda O, Mori K, Sotozono C, Kinoshita S. Cystoid macular edema after Descemet's stripping automated endothelial keratoplasty. *Ophthalmology.* 124: 572–573, 2017. (IF=7.479)
- 3 Wakamatsu TH, Ueta M, Tokunaga K, Okada Y, Loureiro RR, Costa KA, Sallum JM, Milhomens JA, Inoue C, Sotozono C, Gomes JÁ, Kinoshita S. Human leukocyte antigen class I genes associated with Stevens-Johnson syndrome and severe ocular complications following use of cold medicine in a Brazilian population. *JAMA Ophthalmol.* 135: 355–360, 2017. (IF=6.669)
- 4 Bron AJ, de Paiva CS, Chauhan SK, Bonini S, Gabison EE, Jain S, Knop E, Markoulli M, Ogawa Y, Perez VL, Uchino Y, Yokoi N, Zoukhri D, Sullivan DA. TFOS DEWS II pathophysiology report. *Ocul Surf.* 15: 438–510, 2017. (IF=5.53)
- 5 Yokoi N, Georgiev GA, Kato H, Komuro A, Sonomura Y, Sotozono C, Tsubota K, Kinoshita S. Classification of fluorescein breakup patterns: a novel method of differential diagnosis for dry eye. *Am J Ophthalmol.* 180: 72–85, 2017. (IF=4.795)
- 6 Polisetti N, Sorokin L, Okumura N, Koizumi N, Kinoshita S, Kruse F, Schlötzer-Schrehardt U. Laminin-511 and -521-based matrices for efficient ex vivo-expansion of human limbal epithelial progenitor cells. *Sci Rep.* 7: 5152, 2017. (IF=4.122)

- 7 Okumura N, Hashimoto K, Kitahara M, Okuda H, Ueda E, Watanabe K, Nakahara M, Sato T, Kinoshita S, Tourtas T, Schlötzer-Schrehardt U, Kruse F, Koizumi N. Activation of TGF- β signaling induces cell death via the unfolded protein response in Fuchs endothelial corneal dystrophy. *Sci Rep.* 7: 6801, 2017. (IF=4.122)
- 8 Kitazawa K, Kayukawa K, Wakimasu K, Yokota I, Inatomi T, Hieda O, Mori K, Sotozono C, Kinoshita S. Predictive clinical factors of cystoid macular edema in patients with Descemet's stripping automated endothelial keratoplasty. *Sci Rep.* 7: 7412, 2017. (IF=4.122)
- 9 Imai Y, Hosotani Y, Ishikawa H, Yasuda K, Nagai M, Jitsukawa O, Gomi F, Nakanishi K, Yoshimoto T, Nakamura T, Yamanishi K. Expression of IL-33 in ocular surface epithelium induces atopic keratoconjunctivitis with activation of group 2 innate lymphoid cells in mice. *Sci Rep.* 7: 10053, 2017. (IF=4.122)
- 10 Nagata K, Eishi Y, Uchida K, Yoneda K, Hatanaka H, Yasuhara T, Nagata M, Sotozono C, Kinoshita S. Immunohistochemical detection of *Propionibacterium acnes* in the retinal granulomas in patients with ocular sarcoidosis. *Sci Rep.* 7: 15226, 2017. (IF=4.122)
- 11 Kannabiran C, Ueta M, Sangwan VS, Rathi V, Basu S, Tokunaga K, Kinoshita S. Association of Human Leukocyte Antigen Class 1 genes with Stevens Johnson Syndrome with severe ocular complications in an Indian population. *Sci Rep.* 7: 15960, 2017. (IF=4.122)
- 12 Omi N, Nakano M, Ikeda Y, Ueno M, Mori K, Sotozono C, Kinoshita S, Tashiro K. Efficient and reliable establishment of lymphoblastoid cell lines by Epstein-Barr virus transformation from a limited amount of peripheral blood. *Sci Rep.* 7: 43833, 2017. (IF=4.122) (ゲノム医学と共同)
- 13 Higashioka K, Koizumi N, Sakurai H, Sotozono C, Sato T. Myogenic differentiation from MYOGENIN-mutated human iPS cells by CRISPR/Cas9. *Stem Cells Int.* 2017: 9210494, 2017. (IF=3.989)
- 14 Georgiev GA, Yokoi N, Nencheva Y, Peev N, Daull P. Surface chemistry interactions of cationorm with films by human meibum and tear film compounds. *Int J Mol Sci.* 18: 1558, 2017. (IF=3.687)
- 15 Yasuike R, Tamagawa-Mineoka R, Ueta M, Nakamura N, Kinoshita S, Katoh N. The role of toll-like receptor 3 in chronic contact

- hypersensitivity induced by repeated elicitation. *J Dermatol Sci.* 88: 184-191, 2017. (IF=3.675) (皮膚科学と共同)
- 16 Koudouna E, Okumura N, Okazaki Y, Nakano S, Inoue R, Fullwood NJ, Hori J, Kinoshita S, Koizumi N. Immune cells on the corneal endothelium of an allogeneic corneal transplantation rabbit model. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 58: 242-251, 2017. (IF=3.388)
- 17 Suzuki T, Minami Y, Komuro A, Yokoi N, Kinoshita S. Meibomian gland physiology in pre- and postmenopausal women. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 58: 763-771, 2017. (IF=3.388)
- 18 Toda M, Ueno M, Hiraga A, Asada K, Montoya M, Sotozono C, Kinoshita S, Hamuro J. Production of homogeneous cultured human corneal endothelial cells indispensable for innovative cell therapy. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 58: 2011-2020, 2017. (IF=3.388)
- 19 Hongo A, Okumura N, Nakahara M, Kay EP, Koizumi N. The effect of a p38 mitogen-activated protein kinase inhibitor on cellular senescence of cultivated human corneal endothelial cells. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 58: 3325-3334, 2017. (IF=3.388)
- 20 Okumura N, Kitahara M, Okuda H, Hashimoto K, Ueda E, Nakahara M, Kinoshita S, Young RD, Quantock AJ, Tourtas T, Schlötzer-Schrehardt U, Kruse F, Koizumi N. Sustained activation of the unfolded protein response induces cell death in Fuchs' endothelial corneal dystrophy. *Invest Ophthalmol Vis Sci.* 58: 3697-3707, 2017. (IF=3.388)
- 21 Koizumi N, Miyazaki D, Inoue T, Ohtani F, Kandori-Inoue M, Inatomi T, Sotozono C, Nakagawa H, Horikiri T, Ueta M, Nakamura T, Inoue Y, Ohashi Y, Kinoshita S. The effect of topical application of 0.15% ganciclovir gel on cytomegalovirus corneal endotheliitis. *Br J Ophthalmol.* 101: 114-119, 2017. (IF=3.384)
- 22 Kitazawa K, Koizumi N, Nagata K, Inatomi T, Sasaki H, Sotozono C. Safety of anterior chamber paracentesis using a 30-gauge needle integrated with new disposable pipet. *Br J Ophthalmol.* 101: 548-550, 2017. (IF=3.384)
- 23 Tanaka H, Okumura N, Koizumi N, Sotozono C, Sumii Y, Kinoshita S. Panoramic view of human corneal endothelial cell layer observed by a prototype slit-scanning wide-field contact specular microscope. *Br J Ophthalmol.* 101: 655-659, 2017. (IF=3.384)

- 24 Kitazawa K, Inatomi T, Tanioka H, Kawasaki S, Nakagawa H, Hieda O, Fukuoka H, Okumura N, Koizumi N, Iliakis B, Sotozono C, Kinoshita S. The existence of dead cells in donor corneal endothelium preserved with storage media. *Br J Ophthalmol*. 101: 1725–1730, 2017. (IF=3.384)
- 25 Kitazawa K, Hikichi T, Nakamura T, Sotozono C, Kinoshita S. PAX6 regulates human corneal epithelium cell identity. *Exp Eye Res*. 154: 30–38, 2017. (IF=3.152)
- 26 White TL, Lewis PN, Young RD, Kitazawa K, Inatomi T, Kinoshita S. Elastic microfibril distribution in the cornea: differences between normal and keratoconic stroma. *Exp Eye Res*. 159: 40–48, 2017. (IF=3.152)
- 27 Georgiev GA, Eftimov P, Yokoi N. Structure–function relationship of tear film lipid layer: A contemporary perspective. *Exp Eye Res*. 163: 17–28, 2017. (IF=3.152)
- 28 Kawashima M, Yamada M, Suwaki K, Shigeyasu C, Uchino M, Hiratsuka Y, Yokoi N, Tsubota K. DECS–J Study Group. A clinic–based survey of clinical characteristics and practice pattern of dry eye in Japan. *Adv Ther*. 34: 732–743, 2017. (IF=3.085)
- 29 Ueta M, Sawai H, Shingaki R, Kawai Y, Sotozono C, Kojima K, Yoon KC, Kim MK, Seo KY, Joo CK, Nagasaki M, Kinoshita S, Tokunaga K. Genome–wide association study using the ethnicity–specific Japonica array: identification of new susceptibility loci for cold medicine–related Stevens–Johnson syndrome with severe ocular complications. *J Hum Genet*. 62: 485–489, 2017. (IF=2.942)
- 30 Horikiri T, Ohi H, Shibata M, Ikeya M, Ueno M, Sotozono C, Kinoshita S, Sato T. SOX10–nano–lantern reporter human iPS cells; a versatile tool for neural crest research. *PLoS One*. 12: e0170342, 2017. (IF=2.766)
- 31 Naitoh H, Suganuma Y, Ueda Y, Sato T, Hiramuki Y, Fujisawa–Sehara A, Taketani S, Araki M. Upregulation of matrix metalloproteinase triggers transdifferentiation of retinal pigmented epithelial cells in *Xenopus laevis*: a link between inflammatory response and regeneration. *Developmental Neurobiology*. 77: 1086–1110, 2017. (IF=2.598)
- 32 Kusakabe A, Okumura N, Wakimasu K, Kayukawa K, Kondo M, Koizumi

- N, Sotozono C, Kinoshita S, Mori K. Effect of trabeculotomy on corneal endothelial cell loss in cases of after penetrating-keratoplasty glaucoma. *Cornea*. 36: 317-321, 2017. (IF=2.464)
- 33 Yoshikawa H, Sotozono C, Ikeda Y, Mori K, Ueno M, Kinoshita S. Long-term clinical course in eyes with Peters anomaly. *Cornea*. 36: 448-451, 2017. (IF=2.464)
- 34 Okumura N, Inoue R, Kakutani K, Nakahara M, Kinoshita S, Hamuro J, Koizumi N. Corneal endothelial cells have an absolute requirement for cysteine for survival. *Cornea*. 36: 988-994, 2017. (IF=2.464)
- 35 Okumura N, Ishida N, Kakutani K, Hongo A, Hiwa S, Hiroyasu T, Koizumi N. Development of cell analysis software for cultivated corneal endothelial cells. *Cornea*. 36: 1387-1394, 2017. (IF=2.464)
- 36 Maruyama Y, Ikeda Y, Yokoi N, Mori K, Kato H, Ueno M, Kinoshita S, Sotozono C. Severe corneal disorders developed after brimonidine tartrate ophthalmic solution use. *Cornea*. 36: 1567-1569, 2017. (IF=2.464)
- 37 Kimura N, Watanabe A, Suzuki K, Toyoda H, Hakamata N, Fukuoka H, Washimi Y, Arahata A, Takeda A, Masaki K, Mizuno T, Kinoshita S. Measurement of spontaneous blinks in patients with Parkinson's disease using a new high-speed blink analysis system. *Journal of the Neurological Sciences*. 380: 200-204, 2017. (IF=2.448) (神経内科学と共同)
- 38 Fukuoka H, Tange C, Otsuka R, Ando F, Shimokata H. The impact of anthropometric and ocular parameters on optic cup-to-disc ratio. *BMJ Open Ophthalmol*. 1: e000012, 2017. (IF=2.413)
- 39 Ueta M, Nishigaki H, Sotozono C, Kinoshita S. Downregulation of interferon- γ -induced protein 10 in the tears of patients with Stevens-Johnson syndrome with severe ocular complications in the chronic stage. *BMJ Open Ophthalmol*. 1: e000073, 2017. (IF=2.413)
- 40 Maruyama K, Inaba T, Sugita S, Ichinohasama R, Nagata K, Kinoshita S, Mochizuki M, Nakazawa T. Comprehensive analysis of vitreous specimens for uveitis classification: a prospective multicentre observational study. *BMJ Open*. 16: 11, 2017. (IF=2.413)
- 41 Yoneda K, Morikawa K, Oshima Y, Kinoshita S, Sotozono C. Surgical outcomes of 27-gauge vitrectomy for a consecutive series of 163 eyes with various vitreous diseases. *Japan Microincision*

- Vitrectomy Surgery Study Group. *Retina*. 37: 2130–2137, 2017. (IF=2.276)
- 42 Mikhail M, El Rayes EN, Kojima K, Ajlan R, Rezende F. Catheter-guided suprachoroidal buckling of rhegmatogenous retinal detachments secondary to peripheral retinal breaks. *Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol*. 255: 17–23, 2017. (IF=2.249)
- 43 Motozawa N, Nakamura T, Takagi S, Fujihara M, Hirami Y, Ishida K, Sotozono C, Kurimoto Y. Unique circumferential peripheral keratitis in relapsing polychondritis: A case report. *Medicine (Baltimore)*. 96: e7951, 2017. (IF=2.028)
- 44 Maruyama K, Maruyama Y, Sugita S, Mori K, Yokoyama Y, Sanuki-Kunimatsu S, Nakagawa H, Kinoshita S, Mochizuki M, Nakazawa T. Characteristics of cases needing advanced treatment for intractable Posner-Schlossman syndrome. *BMC Ophthalmol*. 17: 45, 2017. (IF=1.77)
- 45 Koda S, Okumura N, Kitano J, Koizumi N, Tabata Y. Development of poly lactic/glycolic acid (PLGA) microspheres for controlled release of Rho-associated kinase inhibitor. *J Ophthalmol*. 2017: 1598218, 2017. (IF=1.68)
- 46 Okumura N, Kinoshita S, Koizumi N. Application of Rho kinase inhibitors for the treatment of corneal endothelial diseases. *J Ophthalmol*. 2017: 2646904, 2017. (IF=1.68)
- 47 Akhbanbetova A, Nakano S, Littlechild SL, Young RD, Zvirgzdina M, Fullwood NJ, Weston I, Weston P, Kinoshita S, Okumura N, Koizumi N, Quantock AJ. A surgical cryoprobe for targeted transcorneal freezing and endothelial cell removal. *J Ophthalmol*. 2017: 5614089, 2017. (IF=1.68)
- 48 Takagaki M, Kinoshita M, Nishino K, Nakano M, Adachi H, Ueno M, Kitamura M, Fujimoto Y, Tashiro K, Tomita Y, Imamura F, Yoshimine T. Downregulation of EGFR in a metastatic brain lesion of EGFR-mutated non-small cell lung cancer using a tyrosine kinase inhibitor: A case report. *Oncol Lett*. 13: 2085–2088, 2017. (IF=1.664)
(ゲノム医科学と共同)
- 49 Yoon HJ, Kim MK, Seo KY, Ueta M, Yoon KC. Effectiveness of photodynamic therapy with verteporfin combined with intrastromal bevacizumab for corneal neovascularization in Stevens-Johnson syndrome. *Int Ophthalmol*. 2017: s10792-017-0786-x, 2017. (IF=1.664)

- 50 Hieda O, Yokoi N, Sotozono C. Ocular-muscle surgery for filamentary keratitis that developed in double elevator palsy. *Int Med Case Rep J.* 10: 385-388, 2017.
- 51 Kitazawa K, Wakimasu K, Yoneda K, Iliakis B, Sotozono C. Successful treatment in a case of fungal keratitis and endophthalmitis post penetrating keratoplasty that resulted from fungal contamination of the donor cornea. *Am J Ophthalmol Case Reports.* 5: 103-106, 2017.
- 52 Miyake K, Yokoi N. Influence on ocular surface after cataract surgery and effect of topical diquafosol on postoperative dry eye: a multicenter prospective randomized study. *Clin Ophthalmol.* 11: 529-540, 2017.

(C-b) 和文原著

- 1 吉川晴菜, 池田陽子, 森 和彦, 吉井健悟, 上野盛夫, 丸山悠子, 今井浩二郎, 外園千恵, 木下 茂. リパスジル塩酸塩水和物点眼薬の眼圧下降効果と安全性の検討. *あたらしい眼科.* 34: 124-126, 2017.
- 2 脇舛耕一, 稗田 牧, 山崎俊秀, 稲富 勉, 外園千恵, 成田亜希子, 木下 茂. Descemet's Stripping Automated Endothelial Keratoplasty(DSAEK)術後に遷延性角膜上皮欠損をきたした1例. *あたらしい眼科.* 34: 283-287, 2017.
- 3 大内雅之. iSert micro 255 と VivinexiSert XY1 挿入による創口負荷の検討. *IOL&RS.* 31: 271-277, 2017.
- 4 前川ほのか, 稗田 牧, 中村 葉, 小泉範子, 外園千恵, 木下 茂. オルソケラトロジーの近視進行抑制効果と波面収差の関係の検討. *視覚の科学.* 38: 60-65, 2017.
- 5 出口英人, 森 和彦, 池田陽子, 上野盛夫, 吉川晴菜, 山本雄士, 木下 茂, 外園千恵. トラベクトミー術後長期成績の要因別検討. *眼科手術.* 30: 527-531, 2017.
- 6 脇舛耕一, 稗田 牧, 山崎俊秀, 稲富 勉, 外園千恵, 木下 茂. Descemet Stripping Automated Endothelial Keratoplasty(DSAEK)における Descemet 膜剥離用鑷子の有用性についての検討. *あたらしい眼科.* 34: 563-567, 2017.
- 7 大内雅之. 小瞳孔眼に対する分節状屈折型及び回折型多焦点眼内レンズの手術成績. *眼科手術.* 30: 695-700, 2017.
- 8 中村 葉, 伴由利子, 池田陽子, 東原尚代, 木下 茂. 眼精疲労に対

- するアデノシン三リン酸二ナトリウム(ATP-2Na)の臨床評価. 臨床眼科. 71: 741-747, 2017.
- 9 駒井清太郎, 小嶋健太郎, 外園千恵. 側頭部への美容目的ヒアルロン酸注入により網膜動脈閉塞をきたした1例. 臨床眼科. 71: 1093-1097, 2017.
 - 10 中島伸子, 中村 葉, 小室 青, 池田陽子, 外園千恵, 木下 茂. 負荷調節検査装置による正常眼の負荷調節波形の解析. 臨床眼科. 71: 1197-1202, 2017.
 - 11 中井浩子, 永田健児, 稲葉 亨, 関山 有紀, 出口 英人, 外園 千恵. 網膜全剥離を伴った硝子体網膜リンパ腫の1例. あたらしい眼科. 34: 1323-1326, 2017.
 - 12 粥川佳菜絵, 北澤耕司, 脇舛耕一, 山崎俊秀, 外園千恵, 木下 茂. 全層角膜移植術10年後にDescemet膜剥離を来した円錐角膜の1例. 日本眼科学会雑誌. 121: 768-771, 2017.
 - 13 松本佳保里, 福岡 秀記, 富田 晃光, 峠岡理沙, 稲富 勉, 外園千恵. 急性期に川崎病との鑑別を要したStevens-Johnson症候群の一例. 日本眼科学会雑誌. 121: 774, 2017.
 - 14 大内雅之. 白内障眼内レンズ手術後超早期の屈折変動に関する検討. あたらしい眼科. 34: 1771-1775, 2017.
 - 15 沼 幸作, 北澤耕司, 外園千恵, 木下 茂. 角膜ケロイド症例の免疫組織学的検討. あたらしい眼科. 34: 1761-1764, 2017.
 - 16 村上 晶, 吉野健一, 植田喜一, 五藤智子, 白石 敦, 稗田 牧, 平岡孝浩, 前田直之, 宮本裕子. 日本コンタクトレンズ学会オルソケラトロジーガイドライン委員会 オルソケラトロジーガイドライン(第2版). 日本眼科学会雑誌. 121: 936-938, 2017.
 - 17 松見 瞳, 松本真美子, 夏原久美子, 櫻井景子, 奥野嘉津子, 橋本真理子, 小松光代, 外園千恵. 眼科病棟におけるロービジョンケア説明会の7年間の評価と課題. 日本ロービジョン学会誌. 16: S10-S14, 2017.
 - 18 多田香織, 畑中宏樹, 鎌田さや花, 内田真理子, 伴由利子. 眼内レンズの混濁により摘出に至った症例. 公立南丹病院医学雑誌. 19: 25-28, 2017.

(D) 学会発表

学会発表は、国内外の学会における特別講演・教育講演等、シンポジウム・ワークショップ・パネルディスカッション等の発表、及び国際学会における一般発表のみ記載してください。

記載の方法は前記に準じ、題名、発表学会名、開催地を発表年の順に記載してください。

I) 特別講演、教育講演等

- 1 Kinoshita S. Future treatment for corneal endothelial dysfunction. 2017 The Coster Lecture. Australian and New Zealand Cornea Society. 2017. Feb 4; Brisbane, Australia.
- 2 Kinoshita S. Surgical Management for Devastating Ocular Surface Diseases. Australian and New Zealand Cornea Society. 2017. Feb 4; Brisbane, Australia.
- 3 Koizumi N. Cultivated endothelium: is there a future?. XXI National meeting of Italian cornea transplant society (SITRAC2017). 2017 Feb 18; Milano, Italy.
- 4 Koizumi N. Application of cellular model of fuchs endothelial corneal dystrophy for drug development. 32nd Asia-Pacific Academy of ophthalmology Congress (APA02017). 2017 Mar 3; Singapore. 1.
- 5 Kinoshita S. Future realities in corneal regenerative medicine. 2017 The David Easty Lecture. The Bowman Club and the UK and Ireland Corneal Society. 2017 Mar 31; Dublin, Ireland.
- 6 Kinoshita S. The Pathogenesis and the Treatment of Stevens-Johnson Syndrome. The Bowman Club and the UK and Ireland Corneal Society. 2017 Mar 31; Dublin, Ireland.
- 7 Kinoshita S. Transplantation of Ex Vivo Expanded Human Corneal Endothelial Cells: An Update. ASCRS 2017 Cornea Day. 2017 May 5; Los Angeles, USA.
- 8 Koizumi N. Future of endothelial transplantation. European Society of Ophthalmology(SOE2017). 2017 June 11; Barcelona, Spain.
- 9 Koizumi N. Clinical features and management of cytomegalovirus corneal endotheliitis. European Society of Ophthalmology(SOE2017). 2017 June 12; Barcelona, Spain.
- 10 Kinoshita S. Transplantation of Ex-vivo Expanded Human Corneal Endothelial Cells: An Update. 16th SICSSO Congress. 2017 June 24; Grosseto, Italy.
- 11 Kinoshita S. Cell Concept in Corneal Transplant. Keynote Lecture. DOG2017. 2017 Sept 29; Berlin, Germany.
- 12 Yokoi N. Features of ADES definition compared with DEWS II / update TFOD & TFOT in Japan. The Annual Scientific Meeting of Vietnam Cornea

- Club. 2017 Sept 30; Quy Nhon, Vietnam.
- 13 Koizumi N. Clinical features and management of cytomegalovirus corneal endotheliitis. The 118th Annual Meeting of the Korean Ophthalmological Society, 2017 Nov 4; Seoul, Korea.
 - 14 Kinoshita S. hCEC Injection Therapy for Bullous Keratopathy. Keynote Lecture. KERACON2017. 2017 Dec 16; Hyderabad, India.
 - 15 Yokoi N. Tear film dynamics on the cornea and the SCL and their relation to dry eye. Collaborative meeting at the Department of Biomedical Engineering and the Optics and Photonics, Wroclaw University of Science and Technology. 2017 May 9; Wroclaw, Poland.
 - 16 Yokoi N. Tear film dynamics on the cornea and the SCL and their relation to dry eye. Collaborative meeting at School of optometry, Department of optics and spectroscopy, St. Kliment Ohdriski University of Sofia. 2017 May 11; Sofia, Bulgaria.
 - 17 小嶋健太郎. 宿題報告：裂孔原性網膜剥離に対する **suprachoroidal buckling** 手術. 第 123 回京都眼科学会, 2017, 京都.
 - 18 稗田 牧. **Phakic IOL** 手術の実際 (合併症も含む). 日本眼科学会屈折矯正手術講習会. 第 121 回日本眼科学会, 2017, 東京.
 - 19 稗田 牧. **Phakic IOL** 手術の実際 (合併症も含む). 日本眼科学会屈折矯正手術講習会. 第 71 回日本臨床眼科学会, 2017, 東京.

II) シンポジウム、ワークショップ、パネルディスカッション等

- 1 Kitazawa K, Hikichi T, Nakamura T, Sotozono C, Kinoshita S, Masui S. PAX6 plays a role of anti-keratinization on the ocular surface. 2nd International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2017 Jan 21; Kyoto, Japan.
- 2 Nakamura T. Ocular surface reconstructoin using defined culture system for severe ocular surface diseases. 2nd International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2017 Jan 21; Kyoto, Japan.
- 3 Mori K, Ikeda Y, Yoshikawa H, Yoshii K, Ueno M, Imai K, Maruyama Y, Kinoshita S, Sotozono C. Evaluation of the safety and efficacy of ROCK inhibitor, ripasudil hydrochloride hydrate for the reduction of intraocular pressure. 2nd International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2017 Jan 22; Kyoto, Japan.
- 4 Ueno M, Toda M, Hiraga A, Nakagawa H, Sotozono C, Koizumi N, Okumura N, Asada K, Hamuro J, Kinoshita S. Analysis of cytokines in serum

- and aqueous humor in patients with bullous keratopathy. 2nd International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2017 Jan 22; Kyoto, Japan.
- 5 Yokoi N. A new surgical punctal occlusion using fibrous tissue under the lacrimal caruncle for severe aqueous-tear-deficient dry eye. 2nd International Stevens-Johnson Syndrome Symposium. 2017 Jan 22; Kyoto, Japan.
 - 6 Kinoshita S. Medical Science in Corneal Endothelial Regenerative Medicine. Asia ARVO 2017. 2017 Feb 7; Brisbane, Australia.
 - 7 Watanabe A. The Pseudo-Squinter. Beauty is in the Details: Case-Centric, Customized Orbito-Facial Rejuvenation with Finesse. Invited Symposium. 32nd Asia-Pacific Academy of ophthalmology Congress (APA02017). 2017-03-01 ; Singapore.
 - 8 Kinoshita S. Corneal Endothelial Endothelial Injection Therapy: No More EK? Symposium. Penetrating Keratoplasty, Lamellar Keratoplasty and Anterior Segment Reconstruction . 32nd Asia-Pacific Academy of ophthalmology Congress (APA02017). 2017 Mar 2; Singapore.
 - 9 Sotozono C. The inflamed ocular surface: pterygium, MMP, SJS, and chemical injury. Treatment of Stevens-Johnson syndrome. 32nd Asia-Pacific Academy of ophthalmology Congress (APA02017). 2017 Mar 3; Singapore.
 - 10 Kinoshita S. Symposium. The Inflamed Ocular Surface: Treatment of Peripheral Ulcerative Keratitis. 32nd Asia-Pacific Academy of ophthalmology Congress (APA02017). 2017 Mar 3; Singapore.
 - 11 Tanaka H. Tissue Engineering of the Cornea: Cells, Microstructure, and Surfaces: Corneal endothelial cell injection therapy. 32nd Asia-Pacific Academy of ophthalmology Congress (APA02017). 2017 Mar 4; Singapore.
 - 12 Kinoshita S. International trends. Update on endothelial cell culture and transplantation. 3rd ESASO. 2017 Apr 21; Barcelona, Spain.
 - 13 Kinoshita S. Challenging Cases of DSAEK Procedures. 3rd ESASO. 2017 Apr 21; Barcelona, Spain.
 - 14 Kinoshita S. Endothelial Cell Rejuvenation and Cell Therapy. 2017 Annual Congress of the Royal College of Ophthalmologists. 2017 May

- 23; Liverpool, UK.
- 15 Kinoshita S. Combat Inflammation in Chronic Stevens Johnson Syndrome. SOE2017 | Symposium; Problem Solving in Ocular Surface Disease. 2017 Jun 11; Barcelona, Spain.
 - 16 Kinoshita S. Improving the Treatment Outcomes of Ocular Infection. Santen Special Symposium in Thailand. 2017 Jul 4; Bangkok, Thailand.
 - 17 Yokoi N. TFOT for dry eye using diquafosol sodium eyedrops. The Santen Symposium New concept of dry eye treatment with tear fluid and mucin secretagogue. 2017 Jul 6; Bangkok, Thailand.
 - 18 Mori K. Suture trabeculotomy ab interno with Mori Gonio Lens. ASEAN Glaucoma Symposium: Challenging Cases. 3rd Asean Ophthalmology Society Congress. 2017 Jul 21; Jakarta, Indonesia.
 - 19 Kojima K. Introduction to “suprachoroidal buckling technique” for rhegmatogenous retinal detachment patient. 3rd Chulalongkorn Eye Center-Kyoto Prefectural University of Medicine Joint Meeting. 2017 Aug 22; Bangkok, Thailand.
 - 20 Mori K. MIGS which enhance the TM outflow. 3rd Chulalongkorn Eye Center-Kyoto Prefectural University of Medicine Joint Meeting. 2017 Aug 22; Bangkok, Thailand.
 - 21 Mori K. When, where, and how to insert the tube for graft-failed glaucoma eye with severe PAS? .3rd Chulalongkorn Eye Center-Kyoto Prefectural University of Medicine Joint Meeting. 2017 Aug 22; Bangkok, Thailand.
 - 22 Kinoshita S. Clinical Update in Endothelial Cell Injection Therapy. 3rd Chulalongkorn Eye Center (CEC) and Kyoto Prefectural University of Medicine (KPUM) Joint Meeting. 2017 Aug 22; Bangkok, Thailand.
 - 23 Nakamura T. Ocular surface reconstruction using defined culture system for severe ocular surface diseases-Next generation of COMET for global expansion. 3rd Chulalongkorn Eye Center (CEC) and Kyoto Prefectural University of Medicine (KPUM) Joint Meeting. 2017 Aug 22; Bangkok, Thailand.
 - 24 Kinoshita S. EC Cell Transplantation in Asian Eyes. DOG2017 | Symposium; Novel Approaches for Treatment of Corneal Endothelial Diseases: An International Perspective. 2017 Sep 28; Berlin, Germany.
 - 25 Yokoi N. Evolution of dry eye therapy in Japan and the contribution

- of diquafosol sodium eye drops. Santen Dry Eye Private Forum Diquas 3% Round Table Discussion. 2017 Sep 29 ; Quy Nhon, Vietnam.
- 26 Kinoshita S. Symposium 2; Corneal Endothelial Biology, Future Realities in Corneal Endothelial Regenerative Medicine. 30th Biennial Cornea Conference. 2017 Oct 13; Boston, USA.
- 27 Komuro A. Tear film break-up pattern workshop (Case study). Asia Dry Eye Summit 2017. 2017 Oct 20; Osaka.
- 28 Yokoi N. Tear film break-up pattern workshop (Case study). Asia Dry Eye Summit 2017 in Osaka. 2017 Oct 21; Osaka.
- 29 Kitazawa K. Direct reprogramming of human fibroblasts into corneal epithelial cells. Stem cells of the Eye. 2017 Nov 3; Cardiff, UK.
- 30 Yokoi N. The relationship between dry eye symptoms and tear film breakup pattern. Dry eye specialists' roundtable meeting in New Orleans. 2017 Nov 13; New Orleans, U.S.A..
- 31 Kinoshita S, Mehta JS, Jurkunas U, Inatomi T. Instruction course; Advanced conjunctival surgery for ocular cicatrizing diseases. AAO 2017. 2017 Nov 15; New Orleans, LA, USA.
- 32 Yokoi N. Diagnosis and management of dry eye. Hong Kong Dry Eye Workshop 2017. 2017 Nov 23; Hong Kong, China.
- 33 Mori K. Glaucoma treatment strategy -ocular surface perspective-. 3rd Santen Expert Forum. 2017 Nov 23; Hanoi, Vietnam.
- 34 Kinoshita S. Improving Treatment Outcome of Ocular Infections by Levofloxacin 1.5%. 3rd Santen Expert Forum. 2017 Nov 23; Hanoi, Vietnam.
- 35 Mori K. Managing glaucoma with dislocated IOL. VOS meeting. 2017 Nov 24; Hanoi, Vietnam.
- 36 Kinoshita S. The Future of Corneal Endothelial Keratoplasty. 100th Anniversary of VNIO. 2017 Nov 24; Hanoi, Vietnam .
- 37 Watanabe A. Entropion and ectropion repair. The 7th Eye Soft Cadaver Workshop. 2017 Nov 29; Bangkok, Thailand.
- 38 Watanabe A. Orbital floor repair. The 7th Eye Soft Cadaver Workshop. 2017 Nov 29; Bangkok, Thailand.
- 39 Watanabe A. Dacryoendoscope and lacrimal duct tube placement. The 7th Eye Soft Cadaver Workshop. 2017 Nov 29; Bangkok, Thailand.
- 40 Mori K . Trabecular surgery for glaucoma after corneal transplantation. 2017 PAO Congress | Philippine glaucoma society

- (PGS) 20th anniversary glaucoma subspecialty day, Advance in the field of glaucoma. 2017 Dec 4; Manilla, Philippine.
- 41 Mori K. Gonioscopic surgery with the Mori lens (e.g. suture trabeculotomy ab interno). 2017 PAO Congress | Philippine glaucoma society (PGS) 20th anniversary glaucoma subspecialty day, Advance in the field of glaucoma. 2017 Dec 4; Manilla, Philippine.
- 42 Kinoshita S. Surgical Management in Mooren's Ulcer. KERACON2017. 2017 Dec 16; Hyderabad, India.
- 43 Kinoshita S. Meibomitis related Keratoconjunctivitis. KERACON2017. 2017 Dec 16; Hyderabad, India.
- 44 Kinoshita S. Biologics in Ocular Surface Diseases. KERACON2017. 2017 Dec 16; Hyderabad, India.
- 45 Kinoshita S. CME following EK Procedure. KERACON2017. 2017 Dec 17; Hyderabad, India.

III) 国際学会における一般発表

- 1 Hiroyasu T, Goto Y, Okumura N, Koizumi N, Hiwa S, Furutani H. Automatic quality evaluation of the cultured in-vivo corneal endothelial cell - Panorama generated by the partial image. 22nd International Symposium on Artificial Life and Robotics (AROB2017). 2017 Jan 19; Oita, JAPAN.
- 2 Itoi M. The transition on contact lens prescribing in Japan. CLAO 2017 Annual Meeting. 2017 Jan 25; Naples, FL, USA.
- 3 Mori K. When, where, and how to insert the tube for graft-failure eye with severe PAS? . Refractory glaucoma conference in Juntendo-University. 2017 Apr 5; Tokyo, Japan.
- 4 Mori K. Regional differences of corneal endothelial cell loss after trabeculectomy using wide-field contact specular microscope. Refractory Glaucoma Conference in Duke University. 2017 May 5; Durham, NC, USA.
- 5 Inatomi T. Cultivated oral mucosal epithelial transplantation. 2017 ASCRS·ASOA Symposium and Congress. 2017 May 5; Los Angeles, CA, USA.
- 6 Cho Y, Hieda O, Wakimasu K, Yamamura K, Yamazaki T, Nakamura Y, Sotozono C, Kinoshita S. Relationship between menstrual cycle in women and precision of myopic correction by corneal refractive surgery. 2017 ASCRS·ASOA Symposium and Congress. 2017 May 6; Los Angeles, CA, USA.

- 7 Zhou M , Imai K, Hamaguchi M, Okuma A, Mori K, Yata K, Okumura N, Kinoshita S, Kojima T, Koizumi N. The relationship between central retinal artery equivalent and cerebral artery diameters. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 7; Baltimore, MD, USA.
- 8 Aoki S, Murata H, Fujino Y, Matsuura M, Miki A, Tanito M, Mizoue S, Mori K, Suzuki K, Yamashita T, Kashiwagi K, Hirasawa K, Shoji K, Asaoka R. The usefulness of cluster-based trend analysis in assessing visual field progression in open-angle glaucoma. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 7; Baltimore, MD, USA.
- 9 Hieda O, Sotozono C, Kayukawa K, Kinoshita S. Wavefront-guided LASIK using a high-resolution aberrometer does not induce higher-order aberration that results in visual-function disorder . 2017 ASCRS·ASOA Symposium and Congress. 2017 May 7; Los Angeles, USA.
- 10 Tsao JZ, Grange LK, Benatti CA, Fukuoka H, Afshari NA. Objectively measuring optical blurring in amniotic membranes and the effects of collagen cross-linking. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, MD, USA.
- 11 Fuller S, Fukuoka H, Afshari NA. Video Recording and Light Intensity Analysis during Cataract Surgery Simulated from the Patient' s Perspective. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, MD, USA.
- 12 Haynie ML, Fukuoka H, Afshari NA. Optimal timing of DMEK graft procurement and the role of endothelial cells in the rolling of graft tissue. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, MD, USA.
- 13 Tanaka H, Ueno M, Yamamoto Y, Okumura N, Koizumi N, Imai K, Hagiya M, Hamuro J, Sotozono C, Kinoshita S. In vivo corneal endothelial cell findings after the infusion of cultivated HCECs into the anterior chamber with a slit-scanning wide-field contact specular microscope. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, MD, USA.
- 14 Mori K, Miura A, Kubo J, Yamamoto Y, Yoshii K, Ikeda Y, Ueno M, Imai K, Koizumi N, Kinoshita S, Sotozono C. Influence of anterior curvature of the lens on Japanese primary angle-closure/glaucoma patients. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, MD, USA.
- 15 Matsumoto D, Okumura N, Okazaki Y, Shimada T, Koizumi N, Sotozono C, Kinoshita S, Mori K. Wide-field contact specular microscopy analysis of corneal endothelium post trabeculectomy. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, MD, USA.
- 16 Gali H, Fukuoka H, Afshari NA. Quantifying UV light absorption and exposure within various structures of the eye. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, MD, USA.

- 17 Fukuoka H, Fuller S, Afshari NA. Cataract Surgery from the Patient's Perspective Simulated using an Animal Model. 2017 ASCRS·ASOA Symposium and Congress. 2017 May 8; Los Angeles, CA, USA.
- 18 Okuda H, Okumura N, Kitahara M, Hashimoto K, Koizumi N. Activation of an intrinsic pathway by endoplasmic reticulum stress in corneal endothelial cells. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, USA.
- 19 Endo M, Okumura N, Tourtas T, Schlötzer-Schrehardt U, Kruse FE, Koizumi N. Feasibility of caspase inhibitor to treat Fuchs endothelial corneal dystrophy. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, USA.
- 20 Hayashi R, Okumura N, Ogata K, Nakano M, Tourtas T, Schlötzer-Schrehardt U, Kruse FE, Koizumi N. Expression level of the TCF4 gene in the corneal endothelium of Fuchs endothelial corneal dystrophy patients. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, USA.
- 21 Kagami T, Okumura N, Nakahara M, Koizumi N. Nectin-afadin and N-cadherin-catenin system is involved in the formation of adherens junctions in the corneal endothelium. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, USA.
- 22 Okumura N, Hashimoto K, Okuda H, Ueda E, Tourtas T, Schlötzer-Schrehardt U, Kruse FE, Koizumi N. Feasibility of TGF- β inhibition for the treatment of Fuchs endothelial corneal dystrophy. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 8; Baltimore, USA.
- 23 Kitazawa K, Hikichi T, Nakamura T, Sotozono C, Kinoshita S, Masui S. OVOL2 maintains a transcriptional program in human corneal epithelial cells. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 9; Baltimore, MD, USA.
- 24 Ban Y, Morita S, Sotozono C, Kinoshita S. Nucleic acid stimulation increases the membrane-associated mucin expression in immortalized corneal and conjunctival epithelium. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 9; Baltimore, MD, USA.
- 25 Ikeda Y, Mori K, Ueno M, Yoshii K, Maruyama Y, Imai K, Nakano M, Kinoshita S, Sotozono C. Glaucoma prevalence over time in Japanese from Kyoto Glaucoma Screening Cohort. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 9; Baltimore, MD, USA.
- 26 Suzuki T, Maeda K, Sotozono C, Kinoshita S. Bacterial flora of the meibum in elderly patients with meibomian gland dysfunction. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 10; Baltimore, MD, USA.
- 27 Mieno H, Ueta M, Yamada K, Yamanaka Y, Nakayama T, Watanabe A, Kinoshita S, Sotozono C. The expression of prostaglandin E2 receptor 3 in the eyelid epidermis of patients with Stevens-Johnson

- syndrome/toxic epidermal necrolysis. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 10; Baltimore, MD, USA.
- 28 Murakami R, Kitazawa K, Hikichi T, Nakamura T, Sotozono C, Kinoshita S, Masui S. PAX6, OVOL2, KLF4 coordinately contribute the reprogramming of the corneal epithelial cells. Transcription factors. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 10; Baltimore, MD, USA.
- 29 Yamamoto Y, Mori K, Yokota I, Yoshii K, Ikeda Y, Ueno M, Imai K, Teramukai S, Kinoshita S, Sotozono C. Surgical outcome of trabeculectomy with phakia, pseudophakia, and phaco trabeculectomy for open-angle glaucoma - Utilizing the data from the Collaborative Bleb-Related Infection Incidence and Treatment Study. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 10; Baltimore, MD, USA.
- 30 Onishi T, Okumura N, Hashimoto K, Koizumi N. Involvement of p38 mitogen-activated protein kinase pathway in Fuchs endothelial corneal dystrophy. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 10; Baltimore, USA.
- 31 Ueno M, Nakano M, Nakagawa H, Adachi H, Tokuda Y, Ikeda Y, Sotozono C, Tashiro K, Kinoshita S. Genome-wide association study of Fuchs endothelial corneal dystrophy in a Japanese population. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 11; Baltimore, MD, USA.
- 32 Yamawaki T, Ito E, Yamada J, Kinoshita S, Sotozono C, Hamuro J. Investigation of the interactions between macrophages and retinal pigment epithelium (RPE) cells in AMD. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 11; Baltimore, MD, USA.
- 33 Imai K, Mori K, Ikeda Y, Ueno M, Maruyama Y, Yamamoto Y, Kinoshita S, Sotozono C. Comparison of macular retinal vessel density under the functional and/or structural abnormal conditions in primary open-angle glaucoma (POAG) patients. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 11; Baltimore, MD, USA.
- 34 Terao N, Yamagishi T, Yamamoto Y, Koizumi H, Sotozono C. Changes in axial length and subfoveal choroidal thickness after photodynamic therapy for central serous chorioretinopathy. ARVO 2017 Annual Meeting. 2017 May 11; Baltimore, MD, USA.
- 35 Ikeda Y, Mori K, Ueno M, Yoshii K, Maruyama Y, Imai K, Nakano M, Omi N, Tashiro K, Sotozono C, Kinoshita S. Glaucoma prevalence over time in Japanese from Kyoto glaucoma screening cohort. 7th World Glaucoma Congress. 2017 Jun 30; Helsinki, Finland.
- 36 Maruyama Y, Mori K, Ikeda Y, Ueno M, Kinoshita S, Sotozono C. Analysis of intraocular pressure changes with voluntary eye movement. 7th World Glaucoma Congress. 2017 Jun 30; Helsinki, Finland.
- 37 Sannohe C, Ikeda Y, Mori K, Yoshii K, Tsuzaki S, Ueno M, Nara A,

- Kinoshita S, Sotozono C. Influence of geographical climate conditions on the background of Japanese normal tension glaucoma patients. 7th World Glaucoma Congress. 2017 Jun 28; Helsinki, Finland.
- 38 Mori K, Miura A, Yamamoto Y, Yoshii K, Ikeda Y, Ueno M, Imai K, Koizumi N, Kinoshita S, Sotozono C. Influence of anterior curvature of the lens on Japanese primary angle-closure/glaucoma patients. 7th World Glaucoma Congress. 2017 Jun 28; Helsinki, Finland.
- 39 Mieno H, Yoneda K, Kojima K, Nagata K, Yamazaki M, Sakai R, Fukui M, Sotozono C. The efficacy of sodium-glucose cotransporter-2 inhibitors for the treatment of prolonged diabetic macular edema. 17th EURETINA Congress. 2017 Sep 8; Barcelona, Spain.
- 40 ○Fukuoka H, Yoshioka H, Yoneda K, Sotozono C. Extended removal of continuous curvilinear capsulorrhexis, including fungal lesions, in a Stevens-Johnson patient after cataract surgery. 35th Congress of the European Society of Cataract and Refractive Surgeons. 2017 Oct 7; Lisbon, Portugal.
- 41 Yamanaka Y, Watanabe A, Nakayama T, Sotozono C, Kinoshita S. Postoperative improvement of eye movement in patients with orbital blowout fractures. The 36th ESOPRS Annual Meeting. 2017 Oct 27; Stockholm, Sweden.
- 42 Kitazawa K. Direct reprogramming of human fibroblast into corneal epithelial cells. Stem Cells & the Eye. 2017 Nov 2 ; Cardiff, UK.
- 43 Hieda O, Sotozono C, Kayukawa K, Kinoshita S. Wavefront-guided LASIK using a high-resolution aberrometer induces less higher-order aberration than early custom LASIK. AAO 2017. 2017 Nov 11; New Orleans, LA, USA.
- 44 Cho Y, Hieda O, Wakimasu K, Yamamura K, Yamazaki T, Nakamura Y, Sotozono C, Kinoshita S. Relationship Between Menstrual Cycle in Women and Precision of Myopic Correction by Corneal Refractive Surgery. AAO 2017. 2017 Nov 11; New Orleans, USA.
- 45 Nagata K, Sekiyama Y, Kitazawa K, Deguchi H, Nakai H, Sotozono C. Detection of Ciliochoroidal Detachment by Anterior Segment Optical Coherence Tomography in Vogt-Koyanagi-Harada Syndrome. AAO 2017. 2017 Nov 12; New Orleans, LA, USA.
- 46 Yamanaka Y, Watanabe A, Nakayama T, Sotozono C, Kinoshita S. The effect of surgical timing on postoperative eye movement in patients with orbital blowout fractures. AAO 2017. 2017 Nov 12; New Orleans, LA, USA.
- 47 Kojima K, Nagata K, Sotozono C. Comparative study of suprachoroidal buckling and scleral buckling for rhegmatogenous retinal detachment. AAO 2017. 2017 Nov 12; New Orleans, LA, USA.

- 48 Fukuoka H, Sasaki M, Inoue Y, Nishida K, Tsubota K, Ohashi Y, Nakatani E, Kaneda H, Fukushima M, Ueta M, Kinoshita S, Sotozono C. Treatments and complications of Mooren ulcer from a national survey in Japan. AAO 2017. 2017 Nov 12; New Orleans, LA, USA.
- 49 Yoshikawa Y, Ueta M, Inatomi T, Yokoi N, Kinoshita S, Ikeda T, Sotozono C. Long-term Clinical Course of Stevens-Johnson Syndrome with Ocular Sequelae. AAO 2017. 2017 Nov 12; New Orleans, LA, USA.
- 50 Yoneda K, Shinkai Y, Sotozono C, Oshima Y. Surgical outcomes of 27-gauge sutureless vitrectomy in 362 eyes with primary rhegmatogenous retinal detachment. AAO 2017. 2017 Nov 13; New Orleans, LA, USA.
- 51 Cho Y, Hieda O, Wakimasu K, Yamamura K, Yamazaki T, Nakamura Y, Sotozono C, Kinoshita S. Influence of menstrual cycle phase on the precision of myopic correction by corneal refractive surgery. AAO 2017. 2017 Nov 13; New Orleans, LA, USA.
- 52 Kitazawa K, Wakimasu K, Kakuyama K, Yokota I, Inatomi T, Hieda O, Sotozono C, Kinoshita S. Long-term safety and efficacy of repeat penetrating keratoplasty: A 7-year follow-up study. AAO 2017. 2017 Nov13; New Orleans, LA, USA.

E 研究助成（競争的研究助成金）

総額 ○○万円

※ 金額につきましては、すべて本人への助成金額を記入してください。また、当該年度の直接経費のみを記載してください。

公的助成

代表（総額）・小計○○万円

- | | | | |
|---|-------------------------------------|-----------|---------|
| 1 | 文部科学省科学研究費補助金基盤研究（A） ○○○○○○○○の研究 | 助成金額 ○○万円 | 平成○～○年度 |
| 2 | 厚生労働省科学研究費補助金○○○○○事業 ○○○○○○○○の研究 | 助成金額 ○○万円 | 平成○～○年度 |

分担・小計○○万円

- | | | | |
|---|-------------------------------------|-----------|---------|
| 1 | 文部科学省科学研究費補助金基盤研究（A） ○○○○○○○○の研究 | 助成金額 ○○万円 | 平成○～○年度 |
| 2 | 厚生労働省科学研究費補助金○○○○○事業 ○○○○○○○○の研究 | 助成金額 ○○万円 | 平成○～○年度 |

財団等からの助成

代表（総額）・小計〇〇万円

- | | | |
|---|----------------------|---------|
| 1 | 〇〇〇〇財団〇〇〇〇助成 | 平成〇～〇年度 |
| | 〇〇〇〇〇〇〇の研究 助成金額 〇〇万円 | |
| 2 | 〇〇〇〇財団〇〇〇〇助成 | 平成〇～〇年度 |
| | 〇〇〇〇〇〇〇の研究 助成金額 〇〇万円 | |

分担・小計〇〇万円

- | | | |
|---|----------------------|---------|
| 1 | 〇〇〇〇財団〇〇〇〇助成 | 平成〇～〇年度 |
| | 〇〇〇〇〇〇〇の研究 助成金額 〇〇万円 | |
| 2 | 〇〇〇〇財団〇〇〇〇助成 | 平成〇～〇年度 |
| | 〇〇〇〇〇〇〇の研究 助成金額 〇〇万円 | |

記入上の注意

業績目録は、別紙様式2のとおり (A-a) 英文著書、(A-b) 和文著書、(B-a) 英文総説、(B-b) 和文総説、(C-a) 英文原著、(C-b) 和文原著及び、(D) 学会発表に分類し、それぞれ年代順に列挙し別葉としてください。

- (1) 英文総説と英文原著論文については、Impact Factor がある場合には、論文ごとに Impact Factor(最新版)を記載してください。
- (2) 雑誌名が変更となっている場合はその記載の末尾に詳細を明記してください。